

すいた ファミリー・サポート・センター通信



# クローバー

第75号  
2023. 1

## 子どもたちの幸せ願う年の初め

新年おめでとうございます。よき新春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。昨年は平和の大切さを痛感した一年でした。With コロナの世の中も少しずつ平静を取り戻しつつあります。マスク生活はまだ続きそうですが、笑顔あふれる一年になればと思います。

親も子も安心して楽しく過ごせるように、ファミサポ活動が少しでも力になることができればと願っています。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



## 更新作業のお知らせ

昨年度より、毎年の更新作業が必要となりました。今年度入会の方以外全員に、会員継続の意思確認をするハガキを同封しています。

ハガキ以外にもFAX、電話、メール、QRコードを読み取っての回答ができます。どうぞよろしくお願いいたします。



依頼・両方会員用



援助会員用

※封筒の宛名にある下4桁の数字が会員番号です。

※援助・両方会員で、援助活動情報に変更があればお知らせください。

※メールからの回答には返信を省略させていただきます。

※更新手続きは 2023 年2月末までに行います。一度退会になりますと『再入会』の手続きが必要となりますので、くれぐれもご注意ください。



## クローバーの発行について

ファミサポの会員誌【クローバー】は年に3回(1月号・5月号・9月号)発行しておりますが、昨年度より環境への配慮のため、依頼会員・両方会員の皆様には更新作業が必要な1月号のみ発送させていただいています。

ホームページでは毎号閲覧可能になっていますので、ぜひ5月号・9月号もご覧ください！

## 会員数

依頼会員	1392人
援助会員	209人
両方会員	142人
合計	1743人

(2022年12月1日現在)

# からだと心をほぐして、リフレッシュ！ ファミサポ交流会



昨年11月9日（水）にファミサポ交流会を3年ぶりに開催し、援助会員13名の方にご参加いただきました。第一部は、自粛生活での筋力の低下、長引くマスク生活による呼吸の弊害を改善しようと、ヨガ・ストレッチに挑戦、第二部は日頃のファミサポ活動を振り返り意見交換をしました。

## 《第一部 ヨガ・ストレッチ》 講師：健康運動指導士 上村輝美氏

### 簡単スクワット



椅子に座っての簡単スクワットで太ももを鍛えることが、20年後自分の足で歩ける体作りになること、大きく肩を回して肩甲骨をほぐすと肩こりで整骨院に行かなくてもよくなる等々。どうか皆さん元気な体でファミサポを支えてください。

### 肩甲骨ほぐし



## 《第二部 グループ交流会》



### ファミサポ活動をして良かったことは？

- ・今サポートしている方から「3人目の育児は援助会員の〇さんありき」と頼られるのがうれしい。
- ・以前サポートしていた方から、今もLINEや年賀状で連絡をくれるのがうれしい。
- ・一回つながると長くおつきあいをさせてもらっている。子どもの成長も見れて楽しく活動している。
- ・保育園のお迎えに行くとき他の子どもも近寄ってくるのがうれしい。
- ・子どもと関わることで、元気をもらえる。

### ファミサポ活動の中で困っていることは？

- ・事前打ち合わせのみでその後依頼がない。連絡もない。その後数カ月経って、突然長時間の援助を依頼され、子どもの様子も分からず困った。
- ・5年ぐらいサポートしていた活動が何の連絡もなくピタリとなくなったのが寂しい。
- ・お迎えに行くと、子どもがお休みだった。連絡なしの突然のキャンセル、こういう場合キャンセル料を請求するのも言いにくい。



援助会員のみなさんは、子どもが大好きで子どもの成長だけではなく、家族を見守ってくださっていると思いました。互いの信頼関係で成り立っているファミサポ活動、ご近所に我が子を知っている強い味方ができることは、うれしいことです。

事前打ち合わせをして、実際には一度も利用されないという場合がよくあり、援助会員さんは気にかけておられます。せっかくのご縁、大事にさせていただけるとうれしいですね。

## 全国アドバイザー講習会・交流会



昨年10月に全国アドバイザー講習会・交流会にオンラインで参加しました。

「ファミリー・サポート・センター事業における援助会員の確保方策および配慮の必要な家庭への支援の現状と課題」が今回のテーマでした。

援助会員確保のための具体的方策や困難事例に対する取り組み等について、6センターから事例発表がありました。活動にあたり、援助会員の不安を払拭するためのサポート、会員同士の交流など、今後の活動の参考となるものになりました。



# ☆援助会員・両方会員からの声☆



今回は、お二人の声をお届けします。初孫の誕生後に援助会員になられたジージのKさん。コロナ禍で仕事が休業中となり、援助側に回ってサポートして下さったMさん。

## 【保育ボランティア活動に参加して】

初孫（当時1歳3か月）にどのように接すればいいのか？ この課題を解決するために受講したボランティア養成講座が活動のきっかけとなりました。

また、これからの社会を支えてくれるであろう地域の子どもたちのためにも、“今”できることを実践したいとの思いから、活動に参加したのも、ひとつの理由です。

最近、活動を行うたびに思うことがあります。

「**子どもたちの成長！**」

子どもたちには無限大の可能性を秘めているからでしょうネ！

成長の止まった？私にとって、子どもたちからもらうエネルギーは元気・健康の源です。

他の活動ではあまり得ることのできない

『成長』なのかもしれません。

子どもたちに“**ありがとう**”と言いたい。

これからも子どもたちの目線にたって・・・  
よろしく願いたします。

〈援助会員 Kさん〉

入会したのは私が妊娠中だった2009年11月。育休後、長期の出張のある仕事なので幼稚園の預かり保育、一時預かり保育園、夫、シッター、ファミサポ、近所のママ友や実家にもヘルプを求めるといって仕事を再開しました。

子どもが4歳の頃、幼稚園の送りで、初めてファミサポを利用させていただき、新型コロナウイルス感染症の影響で小学校の一斉休校がはじまる小学3年生になるまで、数名の援助会員さんにお世話になりました。

長引くコロナ禍で、私の仕事も開店休業状態になり、この機会にと援助活動もさせていただきました。これまでのご恩返しができなかなと思います。最近になって再度、仕事に復帰いたしました。

振り返ると、周りの方々のサポートなしでは仕事を続けることができませんでした。感謝の気持ちでいっぱいです。

〈両方会員 Mさん〉



## お知らせ

### ※ 援助会員・両方会員の皆さんへ

いつも活動報告書を提出いただきましてありがとうございます。報告書にはお預かりいただいたお子さんとの道中や遊びの中での会話などが記されている事も多く、大変微笑ましく読ませていただいております。保育中お時間のない中での報告書のご記入は大変かと思いますが、今後ともよろしくお願い致します。

### ※ 両方会員・依頼会員の皆さんへ

昨年、活動依頼の連絡用としてQRコードを作成しましたが、吹田市電子申込システムをご利用いただけましたでしょうか？

最初に利用登録が必要ですが、その後はID・パスワードを入力、ログインと、スマホ操作に慣れた方でしたら、大変便利にご利用いただけると思います。ぜひご活用くださいね。



活動依頼用

# 年の初め、ファミサポ川柳でほっと一息！



ほっこりと 家族全員 あかちゃん言葉

(七か月の赤ちゃん来宅。気が付くと皆が赤ちゃん言葉になっていました。)

ごちそうだ 我が子喜ぶ ファミサポ日

(夕食をみるなり、今日はファミサポやな！と我が子に言われました。)

笑顔ない 今日の夫は にこにこ顔

(いつもあまり笑わない夫が、子どもが来るとにこにここと愛想します。)

やさしいな いつもどちがう母の声

(中高生の我が子にはつつい声も大きくなりますが、乳児は可愛くて…。)

ぼくにはね ふたりいるんだ バーバがね

(実の祖母と援助会員さん。バーバが二人いることが子どもの自慢です。)

つきはいつ 待ちどおしいな サポート日

(両方会員さん宅で一杯遊び、帰る際は子どもが別れ辛くて泣きました。)

そんなとこ わらうとこちやうと やりこめる

(3歳の子の話がわかりにくかったので、笑いでごまかすと叱られました。)



## 事前打ち合わせは？

センターから援助会員を紹介された時は、まだ予定がたたなくても、とりあえず援助会員にご連絡ください。援助会員は紹介された依頼会員からの連絡を待っておられます。その後で事前打ち合わせの日程が決まり次第、センターにご連絡ください。

子どもと一緒に援助会員の自宅で行い(送迎のみや多胎児支援以外)打ち合わせ票に必要なことを記入して必ず援助会員にお渡しください。個人情報が多く記載されていますので、援助会員は大切に保管しておいてください。



## 研修会、ホームページで確かめて！



R5年度の研修会の日程は、新年度に入ってから決まり次第、ホームページにアップしますので、確かめてセンターの方にお申し込みください。

### すいたファミリー・サポート・センター

〒565-0824

吹田市山田西4丁目2番43号

吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館

のびのび子育てプラザ内

Tel・Fax：06-6816-8500



<E-mail>

[familysupport@city.suita.osaka.jp](mailto:familysupport@city.suita.osaka.jp)

開設時間：9:30～18:00 (月～金)

緊急連絡先

Tel:06-6816-8585

のびのび子育てプラザ

Fax:06-6816-8588

